

サバイバルキャンプ～水と共に生きる～ 事業案内

- 1 **趣 旨** ESDの基本的な考え方を取り入れ、フィールドワークを通して自然と災害の繋がりについて理解を深めるとともに、「水」をテーマとして災害時に求められる考え方や行動を考える機会とします。
- 2 **協 力** 十勝岳ジオパーク推進協議会
- 3 **後 援** 北海道教育委員会 北海道小学校長会 北海道中学校長会 北海道高等学校長協会
上川管内教育委員会連合会 美瑛町 美瑛町教育委員会
- 4 **期 日** 令和3年8月2日(月)～3日(火) 【1泊2日】
- 5 **会 場** 国立大雪青少年交流の家及び周辺フィールド
- 6 **対 象** 災害や防災に興味関心のある小学校5年生～中学3年生
- 7 **定 員** 20名(先着順)
- 8 **参加経費** 小学生…2,860円 中学生…2,870円
(小学生内訳: 昼食580円, 災害食1,000円, 野外炊事500円, シーツ代300円, 傷害保険料等220円)
(中学生内訳: 昼食590円, 災害食1,000円, 野外炊事500円, シーツ代300円, 傷害保険料等220円)
※保険内容: 死亡・後遺障害3,000,000円, 入院日額2,800円, 通院日額1,700円, 賠償責任10,000,000円, 携行品不担保

9 日 程	11:00	12:30	13:30	18:00	19:00	20:00	21:00
目 1 日	10:30 受付	開会式 アイスブレイク	昼食	①フィールドワーク ②演習	③夕食 ※災害食	④ まとめ	入浴 22時 就寝
目 2 日	6:30 起床	7:00 ⑤朝食 ※災害食	9:00 ⑥野外炊事	12:00 昼食 片付	13:00 閉会式 ふりかえり	14:30 解散	

10 プログラム

項 目	内 容
①フィールドワーク	火山噴火の影響を受けたフィールドを周り、川の水質や生態系との関連を考えます。
②演習	緊急時に水を確保する体験をします。
③夕食、⑤朝食	災害時を想定して備蓄食を調理したり、災害食を食べたりします。
④まとめ	1日目の学びのまとめをして、感想を発表します
⑥野外炊事	決められた量の水を使って、災害時の食事作りを体験します。
⑦ふりかえり	2日間の活動をふりかえり、考えたことや体験した内容をまとめ、今後の自分の生活につなげていくにはどうしていくのかを考えます。

- 11 **持ち物** 着替え, 洗面道具(バスタオル, シャンプー等), 飲み物(ペットボトル等), 参加費, 雨具, 上靴, マスク, ハンカチ, 保険証(写しでも可) ※詳細は事前案内でお知らせします。

12 申込方法・受付期間

- (1) 右のQRコードからWeb申込で、先着順に受け付けます。
- (2) 右記の期間にお申込みください。7月14日(水)9:00～23日(金)17:00
- (3) Web環境がない方は、下記の問合せ先にご連絡ください。



申込
フォーム

申込後すぐにリターンメールが届きます。届かない場合は、下記問合せ先にご連絡ください。

13 その他

- (1) 参加に際していただいた個人情報は、交流の家事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。
- (2) 事業実施中に撮影した写真・記入いただいたシート類は、本事業の報告業務等に使用することがあります。予め了承いただいた上で参加ください。
- (3) 送迎バスの運行はありません。公共交通機関の利用か、保護者の方の送迎をお願いします。
- (4) 天候や火山活動の状況、新型コロナウイルス感染拡大状況等の事情により、やむを得ずプログラム内容を変更・事業中止とすることがあります。その際のキャンセル料はかかりません。
- (5) 最小履行人数は4名とします。

申込み・問合せ先

国立大雪青少年交流の家(担当: 門前, 和泉, 菅原)
〒071-0235 北海道上川郡美瑛町字白金
TEL: 0166-94-3121 FAX: 0166-94-3223 E-mail: taisetsu-suishinshitsu@niye.go.jp

環境×防災



環境と災害の関係を
考える2日間—



期日：8月2日(月) - 3日(火)
対象：小学5年生 - 中学3年生
定員：20名 (先着順)
費用：裏面参照

サバイバルキャンプ
～水と共に生きる～

独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立大雪青少年交流の家
National Taisetsu Youth Friendship Center



国立大雪青少年交流の家は、地域ESD活動推進拠点に登録しています。